

りそな経済フラッシュ

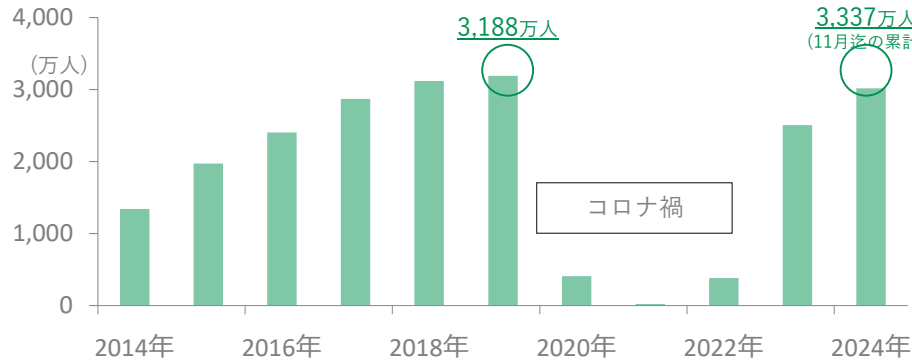
(インバウンドによる円高圧力は限定的)

- ▶ 11月までの累計で過去最高を更新した訪日外客数を背景に旅行収支の黒字は拡大
- ▶ 一方で「デジタル赤字」※の定着によりサービス収支は赤字の状況が続く

※日銀レビュー内の分類に基づく

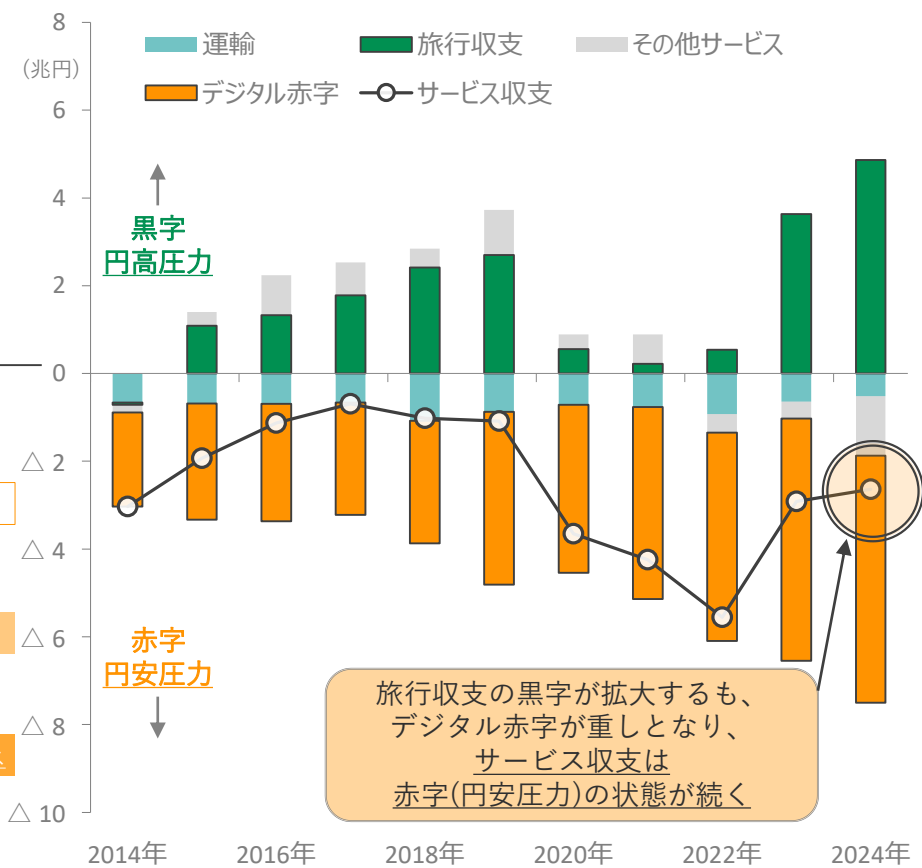
訪日外客数の推移

訪日外客数は徐々に回復、2024年は11月まで累計でコロナ前2019年を超え過去最高を更新



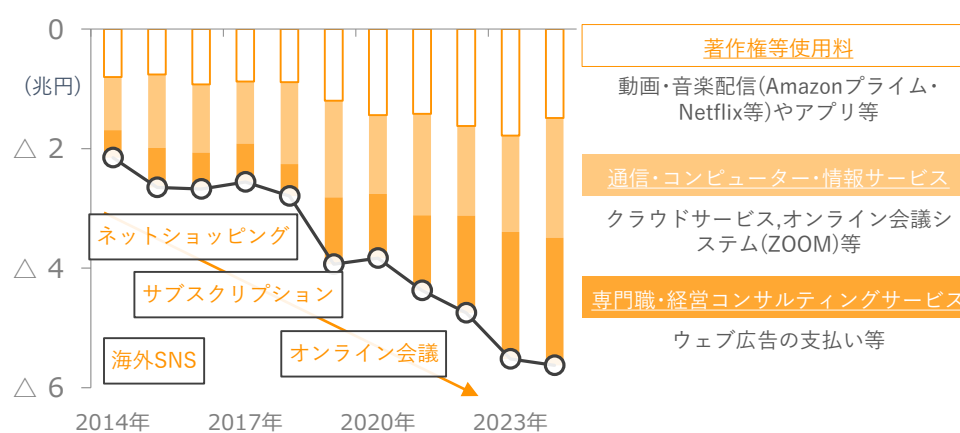
サービス収支の推移

デジタル赤字の拡大を背景にサービス収支の赤字が定着しつつある状況



デジタル赤字の推移

海外IT企業のサービスが生活・仕事に必要不可欠となるに伴ってデジタル関連の赤字が拡大



旅行収支の黒字が拡大するも、デジタル赤字が重しとなり、サービス収支は赤字(円安圧力)の状態が続く

※2024年は直近までの合計額

出所:日本政府観光局 (JNTO), 日銀レビュー「国際収支統計からみたサービス取引のグローバル化」より当社作成, Bloomberg

◎注意事項
当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否にかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることがあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願いいたします。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。